

< あなたの治療について >

呼内 - Nivo/Ipili/CBDCA/PTX (1c) - Sq - q3w

今回の治療は、Nivo/Ipili/CBDCA/PTX 療法という治療法で、オプジーボ（NIV）、ヤーボイ（IPI）、カルボプラチン（CBDCA）、パクリタキセル（PTX）という4種類の注射薬を併用して行います。オプジーボ、ヤーボイ、カルボプラチン、パクリタキセルは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。4つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。



◎ 治療全体の流れ

今回の化学療法は3週間が1コースとなっています。コースの1日目に点滴を行います。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

◎ 1コース分の治療スケジュール

	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~3日目	4~21日目
	アプレピタント (吐き気止め)	内服	125	80	お休み

※アプレピタントは症状に応じて上記日数を超えることがあります。

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~21日目
①	オプジーボ (抗がん剤) 360mg/body	点滴 約30分		お休み
30分以上、間隔をあけます				
②	ヤーボイ (抗がん剤) 1mg/kg	点滴 約30分		
③	レスタミン (アレルギーを抑える薬)	内服		
④	デキサート ファモチジン (アレルギー予防・ 吐き気止め)	点滴 約15分		
⑤	グラニセロトン (吐き気止め)	点滴 約30分		
⑥	パクリタキセル (抗がん剤) 200mg/m <sup>2</sup>	点滴 約3時間		
⑦	カルボプラチン (抗がん剤) AUC6	点滴 約1時間		

★ 点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなってはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状

に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

## ◎起こりやすい副作用について（頻度 20%以上）

オブジーボ・ヤーボイ・パクリタキセル・カルボプラチンによる

- 白血球減少、好中球数減少、血小板減少、ヘモグロビン減少、赤血球減少、ヘマトクリット値減少、貧血
- 悪心・嘔気・嘔吐、食欲不振 ●関節痛・筋肉痛 ●末梢神経障害 ●そう痒症 ●疲労 ●脱毛

## ◎特徴的な副作用について

オブジーボ・ヤーボイにおける

\*免疫チェックポイント阻害剤における副作用は、別添の資料を参照して下さい。

パクリタキセルにおける

### ●過敏反応

「呼吸困難、胸痛、低血圧、頻脈、徐脈、潮紅、血管浮腫、発汗」などの症状

### ●刺激伝導障害

「低血圧、高血圧、徐脈」などの症状

### ●関節痛・筋肉痛

症状は一般に、投与開始後 2、3 日後にあらわれ、また、早期のコース(1~3 コース目)より発現する傾向にあります

### ●発熱

症状は一般に、投与開始後 6~10 日後にあらわれ、また、1クール目の発現頻度が高い傾向にあります

### ●末梢神経障害

「手足のしびれ、手足の痛み」などの症状

症状は一般に、投与開始後 3~5 日後にあらわれ、また、使用が長期間にわたると発現頻度が高くなる傾向にあります

### ●アルコール過敏症

この薬は水に溶けにくいいため、アルコールを使って溶かしています。注射時のアルコール消毒で皮膚が赤くなる方、少量の飲酒で顔や全身が赤くなったり、具合が悪くなったりする方はお知らせください。

\*自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう注意すること。

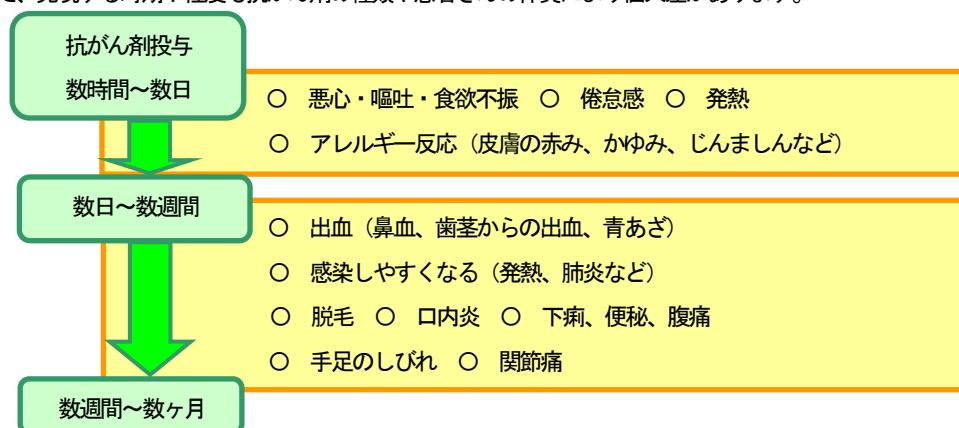
\*上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。

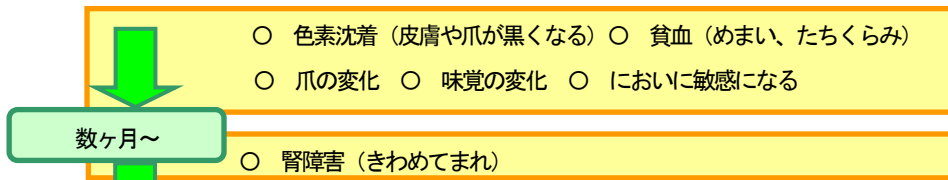
## ◎副作用の発現時期の目安

\*この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。





## ◎副作用の対策について

★吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

## ◎薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋） まれな副作用ですが、この様な症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

### 【オプジーボ】

- [間質性肺疾患] 発熱、から咳、呼吸困難
- [重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症] 筋力低下、眼瞼下垂、呼吸困難、嚥下障害、筋肉の痛み、動悸、胸痛
- [大腸炎、小腸炎、重度の下痢] 持続する下痢、腹痛、血便
- [1型糖尿病] 口渴、吐き気、嘔吐、全身倦怠感、多尿
- [重篤な血液障害] 全身倦怠感、出血傾向、貧血症状、発熱、のどの痛み
- [劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎] 全身倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる、上腹部、特に右季肋部の痛み、かゆみ、出血傾向、意識障害
- [甲状腺機能障害] 全身倦怠感、むくみ、発汗、体重減少
- [下垂体機能障害] 体がだるい、意識の低下、血圧低下
- [神経障害] まひ、下半身が動かない、手足のしびれ、手足の痛み
- [腎障害] 尿量減少、顔のむくみ、眼がはれぼったい、頭痛
- [副腎障害] 全身倦怠感、意識がうすれる、嘔吐、食欲不振、低血圧
- [脳炎] 発熱、頭痛、嘔吐
- [重度の皮膚障害] 全身の赤い斑点と破れやすい水ぶくれ、赤い発疹、中央にむくみをともなった赤い斑点、発熱
- [静脈血栓塞栓症] むくみ、熱感、局所の痛み
- [インフュージョン・リアクション（薬剤注入に伴う反応）] 呼吸困難、意識障害、まぶた・唇・舌のはれ、発熱
- [血球貪食症候群] 発熱、左上腹部の圧迫感や痛み、リンパ節のはれ
- [結核] 寝汗をかく、体重が減る、体がだるい、微熱、咳が続く
- [膵炎] 激しい上腹部の痛み、腰背部の痛み、発熱、吐き気、嘔吐、食欲不振

### 【ヤーボイ】

- [大腸炎、消化管穿孔、重度の下痢] 下痢、腹痛、血便
- [肝不全、肝機能障害] 全身倦怠感、食欲不振、黄疸
- [重度の皮膚障害] 発疹、皮膚のかゆみ、痛み
- [下垂体炎、下垂体機能低下症、甲状腺機能低下症、副腎機能不全] 頭痛、全身倦怠感、視野欠損
- [末梢神経障害] 手足のしびれ、痛み、感覚鈍麻、運動障害
- [腎障害] 尿量減少、顔のむくみ、眼がはれぼったい、頭痛
- [間質性肺疾患] 発熱、から咳、呼吸困難
- [筋炎] 筋力低下、筋肉の痛み、発熱
- [心筋炎] 努力性呼吸、息切れ、動悸、発熱、吐き気、嘔吐、全身倦怠感
- [インフュージョン・リアクション] 寒気、めまい、呼吸困難

## 【パクリタキセル】

[ショック、アナフィラキシー様症状]急に呼吸が困難になる、胸痛、血圧低下、脈が速くなるあるいは遅くなる、顔などがぼてる、むくみ、発汗

[白血球減少などの骨髄抑制]熱がある、さむけがする、のどが痛い、咳が出る、排尿時痛、出血しやすい、血が止まりにくい、貧血

[末梢神経障害、麻痺]手足の痺れ、服のボタンかけができない、手先の細かい作業に支障

[間質性肺炎、肺線維症]咳が続く、息苦しい、発熱

[急性呼吸窮迫症候群]急に呼吸が困難になる

[心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫]動悸、息切れ、胸痛、息苦しい

[難聴、耳鳴]聞こえにくい、耳鳴りがする

[消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍]激しい腹痛、下血

[重篤な腸炎]激しい腹痛、下痢

[腸管閉塞、腸管麻痺]食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹痛、腹部膨満

[肝機能障害、黄疸]黄疸が出る

[膵炎]上腹部の激痛

[急性腎障害]尿が出なくなる、血尿が出る

[播種性血管内凝固症候群]手足に輪状の紅斑、発熱、下痢、やけどのような症状

[皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死融解症]出血しやすい、血が止まりにくい

[腫瘍崩壊症候群]尿量が減る

[白質脳症（可逆性後白質脳症候群を含む）]歩行時のふらつき、口のもつれ、物忘れ、動作緩慢などの症状

## 【カルボプラチン】

[汎血球減少などの骨髄抑制]発熱、悪寒、咳、鼻水が出る、めまい、出血しやすい、血が止まりにくい、あざができる、体がだるい、疲れやすい、息切れ、のどの痛み

[ショック・アナフィラキシー]唇や爪などが青紫色になる、胸や息が苦しくなる、急に気分が悪くなる、めまいがする

[間質性肺炎]発熱、咳、胸や息が苦しくなる

[急性腎障害]尿の出が悪くなる、血尿が出る

[肝不全、肝機能障害、黄疸]黄疸が出る

[消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍]激しい腹痛、下血

[出血性腸炎、偽膜性大腸炎]激しい腹痛、下痢

[麻痺性イレウス]食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹痛、腹部の膨満、腸内容物のうっ滞

[脳梗塞、肺梗塞]意識の低下、手足のしびれ、息苦しい

[血栓・塞栓症]手足のしびれ、息苦しい

[心筋梗塞、うっ血性心不全]動悸、息切れ、胸が痛い、苦しい

[溶血性尿毒症候群]出血しやすい、血が止まりにくい、尿の出が悪くなる、皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする、皮膚に紫色の斑点ができる

[急性呼吸窮迫症候群]急に呼吸が困難になる

[播種性血管内凝固症候群]出血しやすい、血が止まりにくい

[急性膵炎]上腹部の激痛

[難聴]耳が聞こえにくい

[白質脳症（可逆性後白質脳症候群を含む）]歩行時のふらつき、口のもつれ、物忘れ、動作緩慢

[腫瘍崩壊症候群]尿量が減る

◎ 上記のほかにも副作用が現れることがあります。

他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。